

四ノ川林道側溝掃除とモノレールのシダ刈り

◇実施日 6月20日(木) 晴後曇

◇参加者 沖崎吉信、湯川一郎、畑林秀味、梶野照雄 4名

16日の行仙宿点検後に四ノ川林道の側溝に詰まった枝葉を取り除いたが、残りの部分も掃除すると連絡があり再び行仙宿に向かった。梅雨入りが遅れているが、18日に降った雨は降水量も多く国道があちこちで通行止めになっていた。林道の水流による溝も少し深くなったようだ。



側溝閉塞



除去作業中



除去完了

側溝が塞がっているのは3カ所、16日に上流側の1ヶ所を取り除き2カ所目は上部に水が流れる窪みを付けておいた。

20日の午前10時前に側溝掃除箇所に着く。2カ所目の枝葉は流されて3カ所目にかたまっていた。溜まっている枝葉は2倍近くになっている。少し先の広い所に車を停めて枝葉を取り除く。半分くらいを取り除いたところで沖崎車が到着し4人で作業に当たる。人数が増えると作業も捗る。25分ほどで側溝が貫通し登山口方向へ移動して次の側溝掃除を進めた。



水流で掘れた溝



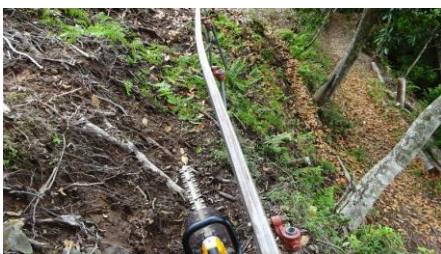
土砂の撤去後



少し下って左カーブの広場でも側溝の掃除を行う。以前擁壁の裏に水路を掘ったが、小石で完全に埋まっていた。上流側の堆積物には小石が混ざり取り除くのに時間がかかった。お昼前になり登山口に移動して昼食を摂る。登山口には村吉さんの車が停まっていた。

食後、沖崎車の3名は側溝掃除の続きをして下山。梶野一人でモノレール延伸部のシダ刈りに向かう。エンジンの音を確認しながら第2ベンチ迄登ったが、エンジンは快調?で難なくたどり着いた。第

2ベンチから伐採地の補給路合流部まで登りながらシダを刈る。少し太い木は刈込バサミで、シダはヘッジトリマーで刈りこんだ。補給路合流部まで行ってモノレールをとり降りる。モノレールを補給路合流部まで上げて終点までのシダを刈る。再びモノレールを動かして終点に移動した。



第2ベンチからシダを刈る

刈込終了

ヘッジトリマーで刈り残したシダを刈込バサミで切っていく。シダの刈込を終え下山、登山口で鉄階段に伸びた枝を刈っていると村吉さんが国道方向から歩いてきた。昨夜行仙宿に泊って四阿宿の摩看板を交換してきたそう。東屋岳からR425に降りて白谷トンネルを経てここまで歩いたらしい。行仙小屋に寝袋などを残していると言うので再びモノレールを動かして終点に向かった。村吉さんが行仙小屋から帰ってくる間にモノレールが底を擦りそうな箇所を削り、補給路の山側を少し削ってみた。岩のない部分は木の根が多く、根を切りながら掘っていくので土を

掘るより時間がかかる。しかし岩を割るよりずっと簡単だ。



再び終点へ

山側を削る

下山

村吉さんが帰ってきて下山する。登山口で村吉さんが鉄階段の除草を続けてくださるので、お任せして先に帰宅した。林道のカーブ広場の国道側に残っていた泥交じりの堆積物はきれいに撤去されていた。これで登山口までの側溝の詰まりは解消されたので、路面に流れ出す雨水も少なくなり深い溝ができる事は無いだろう。(記：梶野)

行動タイム

09:55 四ノ川林道↓11:50 補給路登山口 12:44→12:55 第2ベンチ↓14:25 モノレール終点 15:04↓15:20 補給路登山口 15:30↓15:45 モノレール終点 16:15↓16:30 補給路登山口